

平成22年度

特定非営利活動法人 **子どもの森**

総 会 資 料



日 時：平成22年4月25日（日）10時～

場 所：森<sup>もり</sup>の学舎<sup>まなびや</sup>

# 総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 議長選出
3. 書記・議事録署名人任命
4. 資格審査報告
5. 報告事項
  - I. 平成21年度活動経過報告について
  - II. 、、 収支決算報告について
  - III. 監査報告
6. 議案
  - I. 平成22年度活動方針（案）について
  - II. 、、 収支予算（案）について
7. 書記解任
8. 議長降壇
9. 閉会のことば

懇親会（11：30～）

総 会	日 時	場 所
設立総会	平成15年7月12日（土）13:00～	子どもの森事務所
第2回通常総会	平成16年4月15日（木）10:30～	子どもの森事務所
第3回臨時総会	平成16年11月19日（金）19:30～	クリエイティブセンター門川
第4回通常総会	平成17年5月8日（日）10:00～	門川町商工コミュニティセンター AP10
第5回通常総会	平成18年4月22日（土）18:00～	門川町中央公民館
第6回通常総会	平成19年5月20日（日）16:00～	ガーデンベルズ延岡エメラルドの間
第7回通常総会	平成20年5月17日（土）10:00～	（仮称）森の学舎（旧西門川小学校松瀬分校）
第8回通常総会	平成21年4月25日（土）10:00～	森の学舎

## はじめに

門川町から譲与された旧西門川小学校松瀬分校（教室棟と管理棟の2棟）が、森の学舎に生まれ変わってから2年が経過しました。5 現状態での譲与であったため修繕を施さないと建物として使えない状態でした。

1年目は、2棟の天井を含め室内掃除に4ヶ月かかり、会員と他ボランティアによって、教室棟外壁板の水洗いと防腐剤塗装、窓枠のペンキ塗装、管理棟のトタン屋根ペンキ塗装などを行いました。10 教室棟の玄関戸の設置とグランド側アルミ窓を木枠窓への交換や、欠落していた外壁モルタル補修、雨漏りも修繕しました。1年目の補修繕により、活動拠点としての整備ができました。また、環境関係や図鑑などを揃えて環境文庫を開設し、常時利用できる施設づくりを進めてきました。

2年目は、グランドに五右衛門風呂小屋・二連式釜戸小屋づくりと薪ストーブの設置を会員と他ボランティアによって行いました。水漏れが発見された浄化槽の修繕も行ないました。電気や水も使用できるようになり、宿泊による活動ができるようになりました。また、環境学習などを取り入れた他団体による森の学舎の使用もありました。今年度から始めた裏山の放置竹林の整備は、森の学舎とその周辺の景観づくりにも結がります。

自らの手で修繕し整備を進めてきた会員は、森の学舎へ大きな愛着が湧いてきました。

3年目以降の森の学舎では、今まで実施した体験型環境学習と森づくり活動のノウハウを活かし内容を改善し、森の学舎と地域で構成される人と自然環境の関わりである原風景を使って人の内なる自然を誘発する原体験を意識して、森と川と農をテーマにした体験型環境学習と環境問題に取り組む活動を進めて行き、環境文庫の充実と他団体の利用の促進に努めたいと思います。

100年以上の歴史のある学校は、世代を越えた地域の結節点であり、人々の思い出の詰まったシンボリックな場所であるため、環境保全や環境体験学習、森づくり等の環境問題への取り組み活動の拠点としてだけでなく、中山間地域と都市部とのコミュニティーとしての役割も持たせていきたいと考えています。今後は、行政や他団体、地域との協働も視野に入れて、森の学び舎の充実発展に努めていきます。

## 報告事項Ⅰ．平成21年度活動経過報告

### 1. 事業の成果

- 5 ①環境プログラム（川をたのしく親しもう、森で過ごそう森に学ぼう）と、他団体への体験型環境学習を実施することで里山等の自然体験交流事業ができた。
- ②環境問題を考える講演会（目でる味わう春の野草）の実施と環境文庫（森の学舎）にて、自然環境を理解してもらうための啓発活動ができた。
- 10 ③森づくりボランティア養成セミナーの実施にて、環境問題への取組みのひとつである森づくり活動に継続して参加するボランティアと、森づくり活動を自らコーディネートするリーダー的ボランティアの育成ができた。
- ④18年度から引き続き森林の再生活動（門川高等学校演習林）と昨年度から始めた竹林の整備の実施にて、森林環境の保全活動ができた。
- ⑤五右衛門風呂と釜戸の整備により、森の学舎（活動拠点）の充実ができた。
- 15 ⑥しいたけ栽培により産業の調査・研究ができた。
- ⑦Webページと広報紙の発行により、活動の情報発信と環境問題の啓発活動ができた。
- ⑧みやざき森づくりボランティア協議会の開催する活動や研修に参加することで、自然環境を守るための知識・技能を修得できた。また、習得した知識・技能は、森林環境の保全活動や、森づくりボランティア養成セミナー開催などに活用できた。

20

### 2. 事業内容（特定非営利活動に係る事業）

#### （1）農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業

- 25 ①川をたのしく親しもう  
実施日：平成21年8月8日  
実施場所：森の学舎  
参加人数：20人（他スタッフ14人）  
目的：子供たちへの環境教育の一環として、また成人には環境への啓発の場として、自然環境を遊びながら学ぶ。
- 30 内容：ネイチャーゲームで、自然をさまざまな感覚や心を通じて理解し、自然と自分が一体であることを学んだ。  
川で魚を釣り料理して食べ、他の命をいただいて私たちは生かしてもらっていることを実感した。

35

- ②森で過ごそう森に学ぼう  
実施日：平成21年12月6日  
実施場所：森の学舎  
参加人数：8人（他スタッフ5人）  
目的：樹木の二酸化炭素の吸収量を測定し、自宅でドングリを苗木に育てることで、自然の豊かさを楽しみながら、自然の大切さを学ぶ。
- 40 内容：樹高測定器で森の学舎にある樹木の高さを測り、樹高から二酸化炭素の吸収量を計算した。  
ドングリ苗木の育て方を学習して、竹のポットを作りドングリを植えた。  
45 ドングリと木の枝・殻斗等を使って、自然工作をした。

#### ③北郷小学校4年生と保護者の環境学習

- 実施日：平成21年10月11日  
実施場所：森の学舎

参加人数：39人（他スタッフ2人）

目的：クラスレクレーションと環境学習。

内容：ネイチャーゲームで、普段何気なく見逃している身近な自然を再確認した。  
自然が提供してくれる素材を使っのクラフトで自然環境の恩恵を体験した。

5

④財光寺ジュニア陸上~~会~~のネイチャークラフト

実施日：平成21年12月26日

実施場所：森の学舎

参加人数：17人（他スタッフ4人）

10 目的：財光寺ジュニア陸上の20周年記念品作成。

内容：ドングリや木の枝を使っのネイチャークラフトをすることで、自然の恵みを感じた。

⑤Kenpoku・Pamakiの環境学習

15 実施日：平成22年3月7日

実施場所：森の学舎

参加人数：8人（他スタッフ2人）

目的：日向市で活動しているKenpoku・Pamakiの環境を考える活動。

20 内容：ネイチャーゲームやゴミ拾い、ゴミクイズとなんでもマイレージにより環境問題を体験学習した。

(2)地域の自然、環境などを理解してもらうための啓発活動

①環境問題を考える講演会

実施日：平成21年4月25日

25 実施場所：森の学舎

参加人数：5人（会員のみ）

目的：環境問題に真正面から取り組み実践活動をしている方を招いて、その手法や思い楽しみや苦勞等の講話を聞くことによって、環境問題の啓発活動と自分にできることのきっかけ作りにする。

30 内容：環境アドバイザーの古田栄子さんにより、森の学舎周辺を散策しながら黄色い花を中心に草花の名前の覚え方と特徴を調べて行き、野草は必要な分だけを収穫し調理して美味しく春の味覚を楽しんだ。

②環境文庫（森の学舎）

35 開庫日：平成21年4/25, 26, 30, 5/3, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 30, 31, 6/7, 20, 21, 27, 7/4, 5, 11, 12, 18, 19, 20, 25, 26, 8/2, 3, 15, 29, 30, 9/13, 21, 22, 23, 26, 27, 10/4, 10, 11, 12, 17, 24, 25, 31, 11/1, 7, 8, 15, 21, 22, 23, 29, 12/6, 12, 13, 20, 26, 31  
平成22年1/10, 11, 2/7, 20, 21, 27, 3/6, 7, 13, 14, 21, 22, 27, 28

来庫者：204人（森の学舎総来舎数：594人）

40 目的：森林や環境等の図書と児童書・絵本を自然環境が隣接している場所で読み、図鑑を持って実際に樹木や植物等に触れて学習する等、街中では実現不可能な図書館の運営をする。

内容：昨年度に揃えた環境に関する書籍・児童書約180冊に、8冊の新刊を増やし、環境学習の発信拠点として整備を進めた。

45

(3)森づくりボランティアの養成

①森づくりボランティア養成セミナー

開催日：平成22年2月7日、21日

開催場所：森の学舎

50 受講者数：13人

- 目的：環境問題への取組みのひとつである森づくり活動に、継続して参加するボランティアと、森づくり活動を自らコーディネートするリーダー的ボランティアを養成する。
- 5 内容：森と環境の関係・里山概論（宮崎大学農学部准教授高木正博）  
安全管理・チェーン・ソーと刈払機等の山林作業機材の使用方法（林業木材製造業労働災害防止協会宮崎支部戸川緑）  
森づくり作業（間伐）（地元林業者松本哲也、石本英一）  
県内の森づくりボランティア活動の実態（子どもの森理事長横山謙一）
- 10 その他：この事業は、宮崎県のNPO・ボランティア活動人材・体験プログラム開発事業の継続事業で、宮崎県社会福祉協議会の助成事業として取り組んだ。

#### (4) 森林環境の保全活動

##### ①森林の再生活動

- 実施日：平成21年6月20日
- 15 参加人数：45人（門川高校生、株式会社西の丸、会員、一般参加者）  
実施場所：GOCANの森（西門川三ヶ瀬地区の門川高等学校演習林）
- 目的：台風による山斜面の崩壊で、植林されていた杉が流された門川高等学校演習林の一部の自然環境の復元を図り、水源の涵養や災害防止など森林の持つ公益的機能を再生させる。
- 20 内容：昨年平成18年度に植樹した苗木の下の草刈。

##### ②竹林の整備

- 実施日：平成21年4月30日、10月31日、11月7日、8日、15日、29日  
12月12日、13日、20日、平成22年3月13日、14日、21日
- 25 参加人数：延べ80人（会員、一般参加者、旭化成グループ労連）  
実施場所：森の学舎裏の竹林の一部（西門川松瀬地区）
- 目的：手入れがされていない竹林の一部を、子どもが入り遊ぶことができる広葉樹の林に再生し、人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図る。
- 30 内容：下木の伐採。竹の伐採（約200本）。  
伐採した竹の四つ割。伐採した竹の粉碎。  
伐採した竹の笹枝落とし。  
竹林の植生調査。  
植樹のための地ごしらえ。
- 35 看板の作成。  
コナラ・ヤマザクラ・スダジイ・クヌギ計30本の植樹。

#### (5) 地域の自然、産業などの調査・研究事業

##### ①しいたけ栽培

- 40 実施期間：平成2021年4月～平成2122年3月  
実施場所：西門川三ヶ瀬地区にあるほだ場（一部ほだ木を森の学舎に移動）
- 目的：地元の特産品である椎茸を栽培することによる産業の調査・研究と、会員への楽しみとして。
- 45 内容：定期的な椎茸収穫により、約10Kgの椎茸が収穫できた。

#### (6) 活動の情報発信・啓発のための出版事業庫

- ①子どもの森のすべての活動と自然環境啓発等を、月5～6回のWebページ更新にて情報発信した。
- 50 ②子どもの森の活動を紹介するために、広報紙「子どもの森通信6号」（A4で4ページ）を発行した。

(7) 森の学舎

門川町より譲与された旧西門川小学校松瀬分校校舎（活動拠点「森の学舎」）の整備を実施した。また、他団体の森の学舎の利用も多くあった。

5 ①グラウンドに、五右衛門風呂と風呂小屋、二連式釜戸小屋の製作を下表のように実施した。

日付	作業内容	参加者
9月22日	釜戸小屋製作	会員5人、他8人
9月26日	釜戸小屋製作、風呂小屋製作	会員3人、他6人 連合宮崎県北地協8人
10月3日	風呂小屋製作	会員4人、他3人
10月10日	五右衛門風呂製作	会員2人、他3人
10月17日	五右衛門風呂製作	会員2人、他4人
10月24日	五右衛門風呂製作	会員2人、他1人
11月15日	風呂小屋の壁づくり	会員3人、他4人
11月22日	風呂小屋の壁づくり	会員2人、他2人
1月10日	タイル流しの修理	会員2人
1月11日	タイル流しの修理	会員2人
1月16日	薪ストーブの設置	会員3人、他2人
1月17日	2号五右衛門風呂製作	会員2人、他2人
1月27日	薪ストーブの設置	会員3人
1月30日	薪ストーブの設置	会員2人
2月14日	薪ストーブの設置	会員2人
2月20日	2号五右衛門風呂製作	会員2人、他2人
3月22日	2号五右衛門風呂製作	会員1人、他1人

延べ88人

②他の団体より森の学舎の利用が下表のようにあった。

日付	内容	利用者
5月9日	西門川小中学校特校区のレクリエーション (グラウンドとトイレ)	16人
6月21日	GOCANの森下草刈後の昼食(門川高校生) (グラウンドとトイレ)	31人
7月5日	ボーイスカウト延岡第4団デイキャンプ	9人
7月11日~12日	ボーイスカウト延岡第4団キャンプ	19人
11月1日	ボーイスカウト延岡第4団デイキャンプ	8人
11月21日~22日	ボーイスカウト延岡第4団キャンプ	8人
3月26日~27日	ボーイスカウト延岡第4団キャンプ	6人
3月27日	ポリテクセンター延岡職業訓練生レクリエーション (グラウンドとトイレ)	25人

延べ122人

10

(8) その他目的を達成するために必要な事業

みやざき森づくりボランティア協議会の開催する活動や研修と、他の活動や研修に参加することで、自然環境を守るための知識・技能を修得した。

15

①村丸ごと生活博物館と愛林館：自主研修/熊本県水俣市（平成21年5月1日~2日）

※村丸ごと生活博物館では、村人の中から水俣市が認定した「生活学芸員」と「生活職人」が、村の普段の暮らしを楽しむ『生活の旅』を訪問者に提供している。『生活の旅』では、「村」めぐり、「食」めぐり、「わざ」めぐりが楽しめる。愛林館は、村丸ごと生活

博物館の活動拠点のひとつ。

②「みやざき森づくりボランティア協議会の森」下草刈：みやざき森づくりボランティア協議会/ロキシーヒル（平成21年6月6日）

5 ③「みやざき森づくりボランティア協議会」総会：みやざき森づくりボランティア協議会/日南市酒谷コミュニティセンター（平成21年6月13日～14日）

④間伐研修：みやざき森づくりボランティア協議会/宮崎市椿山森林公園（平成21年9月19日～20日）

⑤自然農法の研修：自主研修/黒木自然農園（平成21年11月5日）

10 ⑥森づくりシンポジウム：みやざき森づくりボランティア協議会/宮日会館（平成22年1月31日）

⑦協働商談会：みやざき延岡市民協働まちづくりセンター（平成22年3月6日）

※協働商談会は、行政とNPO等が話し合いや意見交換をする機会を設けることで、行政とNPO等を結び付け、新しい協働を創出することを目的として開催された。

15

### 3. 助成金

#### (1) 森林づくり活動支援事業（宮崎県森林環境税）

20 竹林の整備と体験型環境学習（森で過ごそう森に学ぼう）の事業費391,853円に対して、291,000円の助成を受けました。

##### ①竹林の整備 約0.1ha

25 森の学舎裏山の手入れがされていない竹林の一部を、子どもが入り遊ぶことができる広葉樹の林に再生し、人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図るために、約200本の竹を伐採して空間を作り、コナラ・ヤマザクラ・スダジイ・クヌギ計30本の植樹をしました。伐採した竹の処理は、四つ割・三つ割して風呂小屋の壁材としたり、粉碎機でチップにしました。

実施日数は、延べ11日、参加人数は延べ80人で、旭化成グループ労連の応援も受けています。

30 竹林を整備することは、森の学舎の校舎とグラウンドに冬に日光があたり、森の学舎との一体となった景観づくりにもつながります。

##### ②体験型環境学習（森で過ごそう森に学ぼう）

35 11月に、宿泊での開催を予定していましたが、参加申込親子が少なく、一度申込を頂いた親子も新型インフルエンザの影響でキャンセルとなりました。11月は、新型インフルエンザが大流行していて、小中学校で休校や学級閉鎖があったので、寒くなってきた時期の宿泊が敬遠されたのだらうと思われます。そこで、計画をしていた内容を一部変更して、12月に日帰り型として開催しました。

#### 40 (2) 高校生との森林づくり（宮崎県森林環境税）

門川高校生と協働して、6月20日に実施した「GOCANの森」の下草刈にかかった費用46,520円の助成を受けました。

#### 45 (3) 門川町まちづくりプレイヤー支援

旧西門川小学校松瀬分校（森の学舎）の有効活用として、環境文庫と体験型環境学習（川をたのしく親しもう、森で過ごそう森に学ぼう）、五右衛門風呂製作の資材費として、事業費231,335円に対して、173,000円の助成を受けました。

#### 50 (4) セブン-イレブンみどりの基金

風呂小屋と釜戸小屋、釜戸小屋に設置する二連式釜戸制作費として、354,370円の



助成を受けました。実際の事業費は、356,915円でした。

五右衛門風呂と釜戸ができたことで、宿泊による活動も可能となりました。

#### (5) 連合愛のキャンパ

5 森づくりや体験型環境学習だけでは、森の学舎の十分な有効活用ができないため、森の  
学舎の常時活用と環境啓発の発信を目的として環境文庫を設置しています。~~図書その他に、~~  
環境関連の図書や樹木植物関連の図書と、図書を整理する棚等や読書用椅子を購入するた  
めに、昨年に引き続き助成を受けました。今年は、薪ストーブの設置を行ないました。助  
10 成額は、250,000円です。また、連合愛のキャンパの助成団体として、MRTラジオ  
に横山理事が出演し連合愛のキャンパのPRもしています。

#### (6) 宮崎県NPO・ボランティア活動人材育成・体験プログラム開発事業

環境問題への取組のひとつである森づくり活動に継続して参加するボランティアと、森づ  
くり活動を自らコーディネートするリーダー的ボランティアを育成する「森づくりボラン  
15 ティア養成セミナー」への助成です。この事業は、平成20年度に実施した「森づくりボラン  
ティア養成セミナー」の継続事業として認められ、宮崎県社会福祉協議会からの助成事業と  
して、2月に実施しました。助成額は、300,000円でした。

#### (7) イオン黄色いレシートキャンペーン

20 黄色いレシートキャンペーンの投函箱を、ホームワイド出北店・マックスバリュース南延  
岡店・ホームワイド財光寺店・イオンロックタウン日向店に設置しています。投函された  
レシート金額の1%が団体に物品または商品券が寄贈されます。昨年度の寄贈総額は、6  
0,226円でした。物品の寄贈については、領収書の発行がないため収支計算書には計  
25 上できませんが、お茶やインスタントカレー等の日常活動で使える消耗品を主に寄贈して  
もらいました。商品券の寄贈については、商品券でイオングループにて商品を購入するこ  
とができ領収書の発行があるので寄付金として収支計算書に計上しています。

#### (8) リユースPCとプリンタ

30 特定非営利活動法人イーパーツの「寄贈プログラム」より、リユースのノートPCと、新古  
のA3カラーレーザープリンタの贈呈を受けました。ノートPCは、事務処理用として使用し  
ています。A3カラーレーザープリンタが整備されたことで、子どもの森通信や活動ポスター  
を、A3サイズで大量に印刷することができるようになります。子どもの森の広報に大いに役  
立teringことができると思います。

35 ※「寄贈プログラム」とは、企業からのリユースPCや周辺機器、ソフトウェアを非営利団  
体・ボランティア団体などの市民活動団体やNPOへと無償で寄贈し、その情報化を支援する  
プログラムです。



協働商談会（まちセンでまちコンしよう）



連合愛のキャンパ贈呈式

#### 4. その他

(1) 新聞やTV等で、子どもの森の活動他の紹介が、下表の様にありました。

MRTラジオ	エココロカフェ※取材あり（横山理事）	6月26日放送
	バリッと朝！～ボランティア・ワールド（横山理事）	H22年3月9日生放送
わいWaiTV	GOCANの森下草刈	6月22日放映
	川をたのしく親しもう※取材あり	8月20日放映
	森づくりボランティア養成セミナー	H22年2月25日放映
	植樹&春をたのしもう	H22年3月24日放映
宮日新聞	門川の山林で森づくり活動	6月18日掲載
	募ってます「川をたのしく親しもう」参加者	7月26日掲載
	森のキャンプ参加者募集	10月21日掲載
	募ってます「森づくりボランティア養成セミナー」受講者	H22年1月13日掲載
	森づくり事業見直しを※取材あり	H22年3月15日掲載
夕刊デイリー	森づくり9団体を支援	6月2日掲載
	豊かな森づくりの参加者を募集	6月12日掲載
	広葉樹林を復元へ	6月22日掲載
	川に親しむ催し	7月11日掲載
	川遊びで豊かな自然を体感	8月15日掲載
	宿泊自然体験学習の参加者募る	10月10日掲載
	森づくりボランティア養成セミナー	12月23日掲載
	森づくりボランティア養成セミナー	12月28日掲載
	森づくりに関する人材育てる	H22年2月15日掲載
	山野草料理の参加者募集	H22年3月17日掲載
日本財団 CANPAN	子どもの森の活動全般の取材	12月1日取材
	Webサイト（CANPAN-NEWS）掲載	
W+i+n+g	特集～宮崎県北の自然を知る※取材あり	第6号9月発行
宮崎県環境情報センター	環境保全団体	10月号
広報かどがわ	川をたのしく親しもう	8月
	森づくりボランティア養成セミナー受講者募集	平成22年1月

5 (2) 行政が開催する催しで、子どもの森の活動発表などを、下表の様に行ないました。

森林環境税意見交換会	宮崎県東臼杵郡農林振興局	10月3日	横山理事
門川町省エネ&推進委員会	門川町	10月15日	横山理事長
宮崎県自然保護推進員大会	宮崎県自然環境課	10月18日	横山理事長

(3) NPO等委託・助成事業への公募

過去に企画が不採用となった県の委託事業「こども地球温暖化防止活動推進事業」について、昨年度も企画コンペ（2009年度実施分）に参加しました。また、「中山間盛り上げ隊派遣事業」企画ヒアリングにも参加しました。両委託事業は何れも不採用となりました。子どもの森の事務局体制では事業遂行能力が不足していると思われたようです。

10

平成21年度事業経過一覧

月	実施日	活動名	場所	内容 / 備考
4	3(金)	会計監査	事務局	
	21(火)	理事会	事務局	
	25(土)	第8回通常総会 「目で味わう春の野草」(環境問題を考える講演会)	森の学舎	目で味わう春の野草講師: 古田栄子さん(県環境アドバイザー)
	30(木)	プレ竹林の整備	森の学舎裏山	
5	1(土) 2(日)	村丸ごと生活博物館と愛林館・廃校活用事例視察研修	水俣市、美里町、阿蘇市	横山理事長、横山理事
	11(月)	理事会	事務局	
	14(木)	「中山間盛り上げ隊派遣事業」公募説明会	県庁付属棟3号館	横山理事
	15(金)	「子ども地球温暖化防止推進員」企画コンペ	県庁付属棟6号館	横山理事
6	3(水)	「中山間盛り上げ隊派遣事業」企画ヒアリング	県庁付属棟3号館	横山理事、吉田理事
	6(土)	みやざき森づくりボランティア協議会の森下草刈	ロキシール	横山理事長、横山理事
	13(土) 14(日)	みやざき森づくりボランティア協議会総会	にわとこの会 (日南市)	横山理事長、横山理事
	20(土) 21(日)	夏の下草刈り (GOCANの森、森の学舎グラウンドと周辺)	GOCANの森 森の学舎	門川高校生 会員と一般参加者
	29(月)	理事会	事務局	
	7	15(水) 17(金)	「門川町まちづくりプレイヤー支援事業」プレゼンテーション 「NPO・ボランティア活動人材育成・体験プログラム開発助成事業」ヒアリング	門川町役場 県社会福祉協議会
8	1(土)	川をたのしく親しもう準備	森の学舎	スタッフのみ
	8(土)	川をたのしく親しもう	森の学舎	川あそび、ネイチャーゲーム
9	1(火)	理事会	事務局	
	19(土) 20(日)	間伐体験講習 (みやざき森づくりボランティア協議会主催)	宮崎市椿山森林公園・ 宮崎市有林	横山理事長、横山理事
	22(祝) 26(土)	森の学舎の整備	森の学舎	協力(9/26):連合宮崎県北地協 かまど棟と風呂棟の製作
10	3(土)	森の学舎の整備	森の学舎	かまど棟と風呂棟の製作
	3(土)	森林環境税意見交換会にて活動発表	日向総合庁舎	横山理事
	10(土) 17(土) 24(土)	森の学舎の整備	森の学舎	五右衛門風呂製作
	11(日)	北郷小学校4年生環境学習	森の学舎	
	15(木)	門川町省エネルギー推進委員会での活動発表	門川町役場	横山理事長
	18(日)	連合愛のカンパ贈呈式	連合宮崎事務所	横山理事
	18(日)	宮崎県自然保護推進員大会での事例発表	JA・AZM本館大研修室	横山理事長
	21(水) 31(土)	理事会 竹林の整備	事務局 森の学舎裏山	

月	実施日	活 動 名	場 所	内 容 / 備 考
11	5(木)	自然農法の研修	黒木自然農園 (日向市)	横山理事長、田中副理事 長、横山理事、斉藤理事、 他会員1名
	7(土) 8(日) 29(日)	竹林の整備	森の学舎裏山	
	15(日) 22(日)	風呂棟の整備	森の学舎	竹壁設置 他
	17(火)	理事会	事務局	
12	6(日)	森で過ごそう！森に学ぼう！（1st）	森の学舎	ドングリ苗木の育て方、環 境学習、炙り焼きソーセー ジ、ドングリ工作
	12(土) 13(日) 20(日)	竹林の整備	森の学舎裏山	
	26(土)	ネイチャークラフト	森の学舎	財光寺ジュニア陸上
1	10(土) 11(日) 16(土) 17(日) 27(水) 30(土)	森の学舎整備	森の学舎	タイル流し修理 薪ストーブ設置 2号五右衛門風呂製作
	19(火)	理事会	事務局	
2	7(日) 21(日)	第2回森づくりボランティア養成セミナー	森の学舎	
	14(日) 20(土)	森の学舎整備	森の学舎	薪ストーブ設置 2号五右衛門風呂製作
3	6(土)	協働商談会	延岡市民協働まちづく りセンター	丸野副理事長、横山理事
	7(日)	Kenpoku・Pamaki の環境学習	森の学舎	ネイチャーゲーム、なんでも マイレージ
	13(土)	竹林の整備	森の学舎裏山	協力：旭化成グループ労連
	14(日)	植樹の準備	森の学舎	看板・苗木目印
	21(日)	植樹&春をたのしもう	森の学舎裏山	ヤマザクラ、コナラ、スダジ イ、クヌギ計 30 本
	22(祝)	森の学舎整備	森の学舎	2号五右衛門風呂製作

報告事項Ⅱ. 平成21年度収支決算報告

平成21年度 特定非営利活動に係る収支計算書  
(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 収入の部</b>				
<b>1 会費収入</b>	<b>142,000</b>	<b>131,750</b>	<b>△10,250</b>	
会員	87,000	72,000	△15,000	正会員@5,000×13人+特別会員@1,000×2人+前年度未納@5,000
賛助会員	55,000	59,750	4,750	@5,000×10人+@4,750+前年度未納@5,000
<b>2 事業収入</b>	<b>50,000</b>	<b>53,650</b>	<b>3,650</b>	環境プログラム参加費、グッズ売上、ネイチャーワーク、森の学舎使用料
<b>3 助成金収入</b>	<b>1,416,120</b>	<b>1,414,890</b>	<b>△1,230</b>	セブン-イレブンみどりの基金、高校生との森づくり、森林づくり活動支援、森づくりボランティア養成セミナー、連合愛のカンパ、まちづくりプレイヤー支援
<b>4 寄付金収入</b>	<b>107,000</b>	<b>266,934</b>	<b>159,934</b>	黄色いレシートキャンペーン、理事 他
<b>5 道具基金</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	<b>△2,000</b>	
<b>6 雑収入</b>	<b>15,000</b>	<b>9,812</b>	<b>△5,188</b>	預金利息、商品券、椎茸ドリル貸出 他
<b>当期収入合計</b>	<b>1,732,120</b>	<b>1,877,036</b>	<b>144,916</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>521,405</b>	<b>521,405</b>	<b>0</b>	
<b>収入合計</b>	<b>2,253,525</b>	<b>2,398,441</b>	<b>144,916</b>	
<b>II 支出の部</b>				
<b>1 事業費</b>	<b>1,676,703</b>	<b>1,624,543</b>	<b>△52,160</b>	
環境プログラム	708,583	218,932	△489,651	川をたのしく親しもう、森で過ごそう森に学ぼう
森づくり	296,000	339,649	43,649	GOCANの森下草刈、竹林の整備、森づくり活動での道具購入など
環境文庫	200,000	20,769	△179,231	図書購入
修繕・改修(森の学舎)	373,120	633,596	260,476	五右衛門風呂小屋、釜戸小屋、薪ストーブ、浄化槽修理
セミナー	—	247,587	247,587	講師謝金、賃金、交通費、消耗品費、保険 他
広報紙・案内チラシ作成	99,000	164,010	65,010	活動案内チラシ、子どもの森通信
<b>2 管理費</b>	<b>256,000</b>	<b>218,966</b>	<b>△37,034</b>	
通信費	16,000	13,130	△2,870	郵便、ドメイン・レンタルサーバー (H21～H23)
消耗備品費	3,000	2,254	△746	文房具 他
旅費交通費	20,000	13,430	△6,570	協働・委託説明会、コンペ 他
諸会費	3,000	3,000	0	みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	10,000	3,494	△6,506	総会
研修費	40,000	26,550	△13,450	水俣村丸ごと生活博物館、環境教育リーダー、自然農法、みやざき森づくりボランティア協議会
損害保険料	10,000	0	△10,000	各事業で支出
租税公課	4,000	3,661	△339	助成金申請・県事業報告用
施設管理費	142,000	143,228	1,228	森の学舎電気代、森の学舎土地代 他
雑費	8,000	10,219	2,219	振込手数料、椎茸発送費 他
<b>3 予備費</b>	<b>320,822</b>	<b>0</b>	<b>△320,822</b>	
<b>当期支出合計</b>	<b>2,253,525</b>	<b>1,843,509</b>	<b>△410,016</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>△521,405</b>	<b>33,527</b>	<b>554,932</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>		<b>554,932</b>		

※会費 正会員：5,000円(ただし、特別会員は、1,000円。) 賛助会員：5,000円

特別会員とは、社会に出る前の大学生や専門学校生と同一世帯で2人め以降の正会員で、総会での議決権や理事への立候補など、通常の正会員と同じ権利を有します。

5 ※次期繰越収支差額の内容

科目	当期末残高	前期末残高
現金預金	424,526	509,249
未収金	173,000	50,000
合計	597,526	559,249
前受金	15,000	5,000
未払金	27,414	18,164
預り金	180	14,680
合計	42,594	37,844
次期繰越収支差額	554,932	521,405



風呂小屋・釜戸小屋の作成

10



GOCANの森下草刈

平成21年度 特定非営利活動に係る貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	112,467	
普通預金	312,059	
未収金	173,000	
流動資産合計		597,526
2 固定資産		
機械及び装置	253,050	
減価償却累計額	△187,995	65,055
固定資産合計		65,055
資産合計		662,581
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金	15,000	
未払金	27,414	
預り金	180	
流動負債合計		42,594
負債合計		42,594
III 正味財産の部		
基本金	608,145	
当期正味財産増加額(減少額)	11,842	
正味財産合計		619,987
負債及び正味財産合計		662,581

平成21年度 特定非営利活動に係る財産目録

(平成22年3月31日現在)

5

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手元有高	112,467	
普通預金	宮崎太陽銀行門川支店	311,918	
普通預金	九州ろうきん延岡支店	141	
未収金	門川町まちづくりプレイヤー支援	173,000	
流動資産合計			597,526
2 固定資産			
機械及び装置	チッパーシュレッダー(新)イワCSE50-W	253,050	
減価償却累計額		△187,995	65,055
固定資産合計			65,055
資産合計			662,581
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	2122年度賛助会費	15,000	
未払金	県NPO協働事業残、所得税	27,414	
預り金	CANPAN 使用料	180	
流動負債合計			42,594
負債合計			42,594
正味財産			619,987

※チッパーシュレッダーの減価償却について

・耐用年数：8年 ・償却方法：定率法 ・償却率：0.25 ・当該年度償却月数：12ヶ月

## 報告事項Ⅲ. 監査報告

### 監査報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下の通り報告します。

#### 監査の結果

- この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 収支計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示していると認めます。

平成22年4月5日

特定非営利活動法人 子どもの森

監事

杉原 秀行





## 議案Ⅰ．平成22年度活動方針―(案)―

### 1. 環境啓発への取り組み

- 5 地球温暖化や荒れた森林、河川や海の汚染等の環境問題に関心を持ち考えてもらうために、森林等を活用した体験型啓発活動を開催します。広く参加者を募って、環境プログラム（体験型環境学習）に参加してもらい、『あなたのできること私のできること』をキーワードに、個人でも取り組める環境問題への活動に気付いてもらい、できるだけ良い自然環境を子どもたちに残していくことを、多くの人実践してもらうための基盤整備とすることを目的とします。
- 10 森の学舎の整備も終わったので、次年度以降に子供たちを対象にしたエコスクールを開催することを検討し、その準備も行なっていきます。

#### (1) 川をテーマにした環境プログラム

実施予定日：8月1日（日）

参加予定数：親子30人

15 予定内容：

①「森の学舎」の前に流れている五十鈴川で魚釣りや蝦取りをする。魚や蝦は、昼の食材にして、他の命をもらって私達は生きていることを実感する。

②川をたのしみ親しむために、ネイチャーゲームを川で実施する。川の自然と人間生活が密接に関係していることを学習する。

20 予定助成：「水辺を活かす」活動助成（財団法人リバーフロント整備センター）

※ネイチャーゲームは、フェニックス宮崎ネイチャーゲームの会よりネイチャーゲーム・リーダーの派遣を依頼します。助成がなくても、この活動は実施します。

#### (2) 森をテーマにした環境プログラム

25 実施予定日：11月14日（日）

参加予定数：親子30人

予定内容：

①グラウンドにある樹木の二酸化炭素吸収量を推定し、樹木が二酸化炭素削減に大きな役割を果たしていることを知る。

30 ②雑木林でドングリを拾い参加者の自宅で苗木へと育てる学習と、樹木の名前の学習を通して、自然における樹木に愛着を持ち樹木の大切さを知る。参加者で育てたドングリの苗木は、数年後に地域の山への植樹へと発展させる。

③落枝やドングリ等の自然素材を使って工作をすることで、自然環境の恩恵を遊びの中から感じ考える。

35 予定助成：森づくり活動助成（宮崎県森林環境税）

※スタッフ4人の活動指導講師を予定し謝金を予算化しています。

#### (3) 農をテーマにした環境プログラムの準備

40 命の営みであった食の生産が、経済活動へと組み込まれて効率・利益を偏重する結果、化学肥料の集中利用、大型機械を用いた大規模経営が標準となり、季節と自然に調和した昔ながらの農業が見られなくなってきました。流通にも効率・経済性が強く求められ、結果として生産者の顔、生産・加工のプロセスが見えにくくなっています。加工・調理品の中にはどこの国から入ってきたものかさえわからないものもあるほどです。さらに、いま我々は季節や地域を問わずさまざまな食材を手に入れることができるようになりました。しかし同時に、

45 食べ残しや賞味期限切れによる破棄も急増し、一粒のお米にも感謝の念をおぼえたほんの数十年前とは大変な変わりようです。健全な食は健全な環境から生み出されるものです。そこで、食と環境の結びつきについて考えることができる体験型環境学習の準備として行政や他団体との協働モデル事業として実施します。

50 次年度以降は、今年度の活動で蓄積したノウハウを活かし事業を継続し、森の学舎周辺の休耕作地を麦畑にして、小麦作りをおこなうことを付加した内容とします。今年度に、パン

窯や挽き石臼等が整備できたら、助成金がなくても継続した活動が可能となり、次年度以降には、子供向けエコスクールのプログラムの一部として実施します。

この活動は、プロジェクト形式として進めて行きたいと思います。理事会とは別に打合せなどの会議を設けて、プロジェクト・リーダーを中心に他団体と協働して進めて行きます。

5

実施予定日：7月～翌年2月

実施予定数：10人程度（会員・松瀬地区の方・門川町職員・連合宮崎傘下労組の方）

予 定 内 容：

- ①船で海沖まで出かけ、海水を汲み取り釜戸で煮詰め塩にする。
- 10 ②釜戸小屋に、パン焼窯を製作する。
- ③酪農家まで出かけ、乳牛の乳搾りをして絞った牛乳をバターに加工する。
- ④果実の皮や穀物を媒体に、酵母（イースト）菌を作る。
- ⑤小麦を石臼で挽いて麦粉にする。
- ⑥パン焼きをする。
- 15 ⑦実行委員会の開催

予定助成：地域づくり団体等協働モデル事業（財団法人宮崎県市町村振興協会）

※助成がない場合は、この活動は次年度以降に延期します。

## 20 2. 森づくりボランティアの育成

昨年度に、宮崎県社会福祉協議会の助成事業（NPO・ボランティア活動人材・体験プログラム開発事業）として、お互いの立場や特性を認識・尊重しながら、共通の目的を達成するために協働して、「森づくりボランティア育成セミナー」を開催しました。このセミナーが継続助成となる可能性があります。継続助成となった場合は、2月に昨年度と同じ内容で開催します。

25 雨天でセミナーの森林作業が中止となった場合のことを考えて、森林作業の予備日を計画したいと思います。

## 3. 森林づくり

30 人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図るため、杉と広葉樹の（針広）混交林（子どもの森1号地）と門川高校演習林災害後の再生（GOCANの森）、森の学舎裏山の竹林の整備の森づくりを行なっています。今年度も引き続き、会員・一般参加者・門川高校生・森林ボランティア（森林サポーター）等に呼びかけ、継続した森づくり活動に取り組んで行きます。また、市町村やボランティアセンターに広報を  
35 依頼して参加者を募集すること、企業や各種団体に出向いて森林づくりへのボランティア参加をお願いして行きたいと思います。

### （1）子どもの森1号地

40 平成18年3月に400本を植樹した子どもの森1号地は、苗木も大きくなり下草刈の必要がなくなってきました。下草刈以外の育林作業を所有者と話し合いボランティアで実施できることを検討したいと思います。

### （2）GOCANの森

45 門川高校生と協働して実施した森林の再生活動（平成19年3月に植樹）をした門川高校演習林の下草刈を実施します。下草刈の実施時期は6月とし、下草刈終了後に森の学舎で、素麺流し等の昼食会を行ないます。この事業は、森づくり活動助成（宮崎県森林環境税）を受けて実施していきます。

### （3）森の学舎裏の竹林整備

50 長期計画で森の学舎裏の放置されている竹林の一部を落葉樹の林に変えて行く活動の2年目

となります。昨年度伐採して処理していない竹は、粉碎機を使って竹チップにしていきます。今年、伐採した竹を竹棚で作り、竹を伐採した空間には、ツブラジイを植樹します。また、伐採した竹は、竹炭や小屋の壁などの資材といった活用をして行きたいと思います。また、竹林を伐採することで、冬になるとまったく日光が当たらない校舎に、暖かい太陽光が当たることも期待できます。この事業は、森の学舎を活動拠点としてより充実されることにも繋がります。

竹林は、森の学舎裏手にあたる場所で、奥行き20m程度を整備して行く予定です。この事業は、森づくり活動助成（宮崎県森林環境税）を受けて実施していきます。整備し植樹をしたフィールドを「妖精の森」と仮称し、フィールドに森の住人である妖精たちを住まわせたいと思います。

#### 4. 活動拠点「森の学舎」の活用と整備

18年11月に、公募により門川町から譲与を受けた旧松瀬分校は、日本財団と連合愛のカンパからの助成金を受け、20年度に会員その他ボランティアによって修繕を進めてきました。また、みやざき森づくりボランティア協議会やボーイスカウト等への開放、森林や環境等の図書や児童書・絵本を整備して環境文庫の設置などの整備を行ってきました。そして、昨年度は、セブン-イレブンみどりの基金と門川町まちづくりプレイヤー支援、連合愛のカンパからの助成を受け、五右衛門風呂小屋と釜戸小屋の製作と、薪ストーブの設置、新刊図書の購入を進めてきました。

行政が絡んでいない民間団体での活用は他に例がなく、森の学舎は、廃校になった学校の先進的な活用例として注目をされています。

森の学舎と周辺地域との関係も視野に入れ、環境問題を切り口とした地域コミュニティとしての役割など、廃校の更なる活用も目指していかなくてはなりません。

昨年度で、急ぎ必要な森の学舎の整備は終わったと思われます。これからは、事業年度の次の年度でどのような整備が必要かを検討しながらの整備計画を進めていきます。

今年も連合愛のカンパの助成が予定されます。連合愛のカンパの用途は、3年計画での森の学舎内環境文庫の整備としています。今年で助成が終了しますが、最後の助成で環境文庫の新書を揃えて行きます。また、事業収入のひとつとして、森の学舎の開放と森の学舎で行なう環境学習の依頼があれば受入をしていきます。

今年度は、昨年度から製作している2号五右衛門風呂を完成させます。

#### 5. 椎茸栽培

平成16年と平成17年に椎茸菌を接種したほだ木が430本あり、11月から3月に椎茸が収穫できます。収穫が容易になるように森の学舎にほだ木の一部を移動してきています。収穫時期には、会員も是非ほだ場まで出向いて収穫をお願いします。

最初に椎茸菌を接種したほだ木が6年目を向かえ朽ちり始めて収穫量も少なくなってきました。会員の椎茸収穫の楽しみとして、今年度に新たに椎茸のコマ打ちをしたいと思います。

#### 6. NPO等委託・助成事業への公募

過去に企画が不採用となった県の委託事業「こども地球温暖化防止活動推進事業」について、22年度も企画コンペ（2010年度実施分）に参加します。

さらなる活動の発展とNPO法人としての財政充実と活動した人件費の確保、これまで蓄積しているノウハウの活用ができる委託・助成事業があれば、「こども地球温暖化防止活動推進事業」以外にも公募をして行きます。昨年度公募ヒアリングに参加した「中山間盛り上げ隊派遣事業」は、子どもの森の活動とは異なる事業であるため公募はしません。

## 7. 会員拡大・活動紹介のキャンペーン

毎月11日に、イオンの黄色いレシートキャンペーンが開催されています。昨年に引き続き、ホームワイド出北店・マックスバリュース南延岡店・ホームワイド財光寺店・イオンロックタウン日向店に投函ボックスの設置をお願いします。

- 5 黄色いレシートキャンペーンの日には、投函ボックスを設置している団体が、店舗内でキャンペーン活動を行うことが可能です。11日が日曜日と重なる日に、黄色いレシートキャンペーンを利用して会員拡大と活動紹介のキャンペーンを実施したいと思います。積水ハウス助成が決定済なので、会員拡大と活動紹介のキャンペーンに参加した会員への人件費を予算化します。

10

## 8. 子どもの森が加盟する団体

今年も引き続き「みやざき森づくりボランティア協議会」（会長：圖師哲夫ロキシーヒル代表）に、団体会員として加盟します。同協議会での総会や研修会への参加をすることで、同じ森づくりや環境問題に取り組んでいる団体との交流ができます。また、同協議会が開催する研修会では、森づくり活動への考え方や森林作業の学習等を学べます。

15

横山謙一理事長が、21年度に、協議会の理事として就任していました。任期は2年間ですので22年度も協議会の理事として活躍することになります。

今年度も、協議会が開催する総会や研修、シンポジウムへの参加や協力を行っていきます。

20

みやざき森づくりボランティア協議会加盟団体（平成22年3月現在）

団体名	事務局住所
NPO 法人みやざき子ども文化センター	宮崎市橘通西2-5-20
桜宴會	宮崎市太田4丁目3-1 パームクレストC-103
木崎浜松林を守る会	宮崎市大字熊野10321
水源の森づくりをすすめる市民の会	宮崎市下北方町戸林5262-10
どんぐり1000年の森をつくる会	北諸県郡山之口町富吉2985-26
にわとこの会	日南市鉄肥7-2-35
延岡アースディ実行委員	延岡市夏田町434-2 サニーハウス101
日向市ふるさとの自然を守る会	日向市大字財光寺5384-12
宮崎グリーンヘルパーの会	宮崎市祇園3丁目5番地 川島ビル202号
高千穂森の会	西臼杵郡高千穂町大字押方4520
ロキシー・ヒル	西都市大字三納10372-イ
MFV会	宮崎郡清武町大字加納乙320-95
NPO 法人子どもの森	東臼杵郡門川町城ヶ丘2-2
環の会	串間市大字南方1639
NPO 法人ひむか里山自然塾	宮崎市大塚台西3丁目40-10
NPO 法人ひめしやら倶楽部	宮崎市高洲町244番地72
日本熊森会宮崎支部	宮崎県延岡市塩浜町1丁目1534-62
大塚台緑地林里山整備事業委員会	宮崎市大塚台東1丁目12-2
ふる里のどんぐり森づくり会	北郷町大字郷之原乙4743-2
NPO 法人H-i-m-a-g-i-n-e	宮崎市霧島4丁目106 複合施設ESORA内

平成15年9月13日と14日に、第55回全国植樹祭イベント「悠久の森づくりボランティア全国大会」が、全国から約1500人が集り西都市を主会場に開催されました。その企画運営をするために、平成15年1月に「みやざき森づくりボランティア協議会」が誕生しました。

25

行政ではなく、民間のボランティア団体の協議会によって開催された悠久の森づくりボランティア全国大会は、関係機関からの高い評価を受けました。それ以降は、宮崎県内の森づくり

を実施している団体の相互協力と交流、森づくりの研修が、本協議会の活動の中心となっています。

5 9. 他団体の活動への協力

みやざき森づくりボランティア協議会以外での環境問題に取り組んでいる団体の活動に参加協力によって、活動ノウハウの蓄積と人的交流を進めて行きたいと思っています。

10 ①黒木自然農園

自然農法を実践している黒木自然農園には、昨年度の研修をお願いしました。

農をテーマにした体験型環境学習の関係では、次年度以降に麦づくりも視野に入れています。黒木自然農園では、子どもの森が必要としている環境を考慮した農業が行なわれています。何らかの活動に協力して行きたいと思います。

15 ②~~みやざき~~ るりる フォレスト四季（よんき）の会

吉田理事が代表を務めている団体であるるりるのるりるフォレスト四季の会は、宮崎県認定森づくり女性ボランティアリーダー修了生で構成され、宮崎市で活動している団体です。~~みやざき~~ るりる フォレスト四季の会からは、子どもの森への活動に協力をしてもらっています。県北から他の地域に出かけて、他の団体で活躍している方たちとの人的交流を進めて行きことも必要だと思えます。

10. 助成について

今年度の活動に関して助成金を申請しているのは下表のとおりです。

助成名	助成元	助成事業	予定額
積水ハウス環境基金基盤助成	積水ハウス	団体のインフラ整備、活動の質の向上、会員拡大などの用途への助成 ①「子どもの森通信」のページ増と発行部数増 ②黄色いレシートキャンペーンを活用しての会員拡大と活動紹介キャンペーンでの人件費	20万円 (決定)
連合愛のキャンパ	日本労働組合総連合会	環境文庫の充実 ①環境関係の新刊の増書 ②本箱の追加	20万円
森づくり活動助成	宮崎県森林環境税	①竹林の整備 ②高校生との「GOCANの森」下草刈 ③森林をテーマにした体験環境学習	23.5万円
水辺を活かす活動助成	財団法人リバーフロント整備センター	川をテーマにした体験型環境学習	10万円
地域づくり団体等協働モデル事業	財団法人宮崎県市町村振興協会	行政や他団体との協働によるモデル事業 ①農をテーマにした体験型環境学習の準備（モデル事業）	50万円

11. グッズ製作

30 森の学舎で販売しているグッズ（ドングリペンダント、ドングリストラップ、森の妖精など）を、活動のない日を使って会員で製作したいと思っています。

平成22年度活動計画(案)

月	事業名	予定日	場所	備考
4	会計監査	5(金)	栢原監事宅	
	理事会	7(水)	事務局	
	「連合愛のキャンパ」ヒアリング	8(木)	連合宮崎事務所	横山理事長
	黄色いレシートキャンペーン	11(日)	イオンロックタウン日向店	横山理事
	理事会	19(月)	事務局	
	第9回通常総会	25(日)	森の学舎	総会終了に山野草料理を開催
5	2号五右衛門風呂製作 竹林の整備	2(日) 3(祝) 4(祝) 5(祝)	森の学舎 (仮)妖精の森	竹林の整備：タケノコ採り・竹粉砕など
	理事会	下旬	事務局	年間計画
6	みやざき森づくりボランティア協議会総会	5(土) 6(日)	宮崎市高岡町 (水源の森づくりをすすめる市民の会)	わくわくの森Ⅰ見学と枝打ち講演(前田律雄さん) 森のコンサート
	夏の下草刈	19(土) 20(日)	GOCANの森 森の学舎と周辺	GOCANの森：門川高校生との協働
	みやざき森づくりボランティア協議会の森下草刈	29(土)	ロキシーヒル	
7	竹林の整備	4(日)	(仮)妖精の森	竹棚作り
	理事会	上旬	事務局	
	会員拡大・活動紹介キャンペーン	11(日)	未定	黄色いレシートキャンペーンと同時開催
	農をテーマにした環境プログラムの準備(モデル事業)実行委員会	中旬	事務局	年間計画
8	川をテーマにした環境プログラム	1(日)	森の学舎	川遊び、ネイチャーゲーム
	竹林の整備	28(土) 29(日)	(仮)妖精の森	竹棚作り
9	農をテーマにした環境プログラムの準備(モデル事業)	4(土) 5(日)	海沖 森の学舎	塩づくり
	竹林の整備	18(土) 19(日)	(仮)妖精の森	竹棚作り
10	農をテーマにした環境プログラムの準備(モデル事業)	2(土) 3(日)	森の学舎	パン窯づくり
	理事会	上旬	事務局	
	竹林の整備 椎茸原木づくり	23(土) 24(日)	(仮)妖精の森	竹棚作り コナラ等の立ち木伐採
11	農をテーマにした環境プログラムの準備(モデル事業)	6(土) 7(日)	森の学舎	パン窯づくり 酵母(イースト)菌づくり
	森をテーマにした環境プログラム	14(日)	森の学舎	ドングリ苗木育て、ドングリ工作、樹木の二酸化炭素吸収量の学習
	森づくりシンポジウム	28(日)	J Aアズム	みやざき森づくりボランティア協議会主催

月	事業名	予定日	場所	備考
12	農をテーマにした環境プログラムの準備（モデル事業）	4（土） 5（日）	森の学舎	麦粉づくり
	竹林の整備	18（土） 19（日）	（仮）妖精の森	竹棚作り
1	農をテーマにした環境プログラムの準備（モデル事業）	16（日） 22（土） 23（日）	酪農場 森の学舎	バターづくり パン焼き
	理事会	中旬	事務局	
	農をテーマにした環境プログラムの準備（モデル事業）実行委員会	上旬	事務局	改善検討と次年度計画
2	森づくりセミナー	6（日） 20（日）	森の学舎	予備日：27（日）
	竹林の整備 椎茸原木づくり	5（土） 6（日）	（仮）妖精の森	植樹準備（看板作成、地拵え他） 玉切り
3	椎茸コマ打ち	13（日）	森の学舎	会員のみ
	植樹	21（祝）	（仮）妖精の森	

◎活動の情報発信のためにWeb ページの運営と広報紙の発行。

◎椎茸ほだ場は、定期点検と収穫を実施する。

◎環境文庫は、土・日・祝日に開館。ただし、森の学舎以外での活動や他事情により閉館する。

5 ◎他に「みやざき森づくりボランティア協議会」と他団体の活動への協力参加がある。



二連式釜戸



薪ストーブ



五右衛門風呂

議案Ⅱ. 平成22年度収支予算(案)

平成22年度 特定非営利活動に係る収支予算書  
(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

	予算額	前年度予算額	差異	備考
<b>I 収入の部</b>				
<b>1 会費収入</b>	<b>192,000</b>	<b>142,000</b>	<b>50,000</b>	
会員	107,000	87,000	20,000	正会員@5,000×21人+特別会員@1,000×2人
賛助会員	85,000	55,000	30,000	@5,000×17人
<b>2 事業収入</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	環境プログラム参加費、グッズ売上、森の学舎使用料
<b>3 助成金収入</b>	<b>1,534,000</b>	<b>1,416,120</b>	<b>117,880</b>	森林づくり活動、連合愛のカンパ、積水ハウス基盤、水辺を活かす活動、森づくりボランティアセミナー、地域づくり団体等協働モデル事業
<b>4 寄付金収入</b>	<b>80,000</b>	<b>107,000</b>	<b>△27,000</b>	活動支援、黄色いレシート 他
<b>5 道具基金</b>	<b>—</b>	<b>2,000</b>	<b>△2,000</b>	
<b>6 雑収入</b>	<b>8,000</b>	<b>15,000</b>	<b>△7,000</b>	預金利息、商品券 他
<b>当期収入合計</b>	<b>1,864,000</b>	<b>1,732,120</b>	<b>131,880</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>554,932</b>	<b>521,405</b>	<b>33,527</b>	
<b>収入合計</b>	<b>2,418,932</b>	<b>2,253,525</b>	<b>165,407</b>	
<b>II 支出の部</b>				
<b>1 事業費</b>	<b>1,457,000</b>	<b>1,676,703</b>	<b>△219,703</b>	
環境プログラム (体験型環境学習)	497,000	708,583	△211,583	川をテーマにした、森をテーマにした、農をテーマにした準備(モデル事業)、椎茸コマ打ち
森づくり	207,000	296,000	△89,000	(仮)妖精の森、GOCANの森
環境文庫	100,000	200,000	△100,000	図書、本箱
修繕・改修(森の学舎)	160,000	373,120	△213,120	パン窯
森づくりセミナー	240,000	—	240,000	森づくりセミナー継続事業認定時
広報紙・案内チラシ作成	203,000	99,000	104,000	子どもの森通信発行、環境プログラム・森づくり案内チラシ作成 他
会員拡大・活動紹介	50,000	—	50,000	人件費 他
<b>2 管理費</b>	<b>246,000</b>	<b>256,000</b>	<b>△10,000</b>	
通信費	6,000	16,000	△10,000	郵便、電話料
消耗備品費	3,000	3,000	0	文房具 他
旅費交通費	20,000	20,000	0	みやざき森づくりボランティア協議会、椎茸収穫 他
諸会費	3,000	3,000	0	みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	10,000	10,000	0	総会、理事会
研修費	30,000	40,000	△10,000	みやざき森づくりボランティア協議会 他
損害保険料	10,000	10,000	0	
租税公課	4,000	4,000	0	助成金申請・県事業報告用
施設管理費	145,000	142,000	3,000	森の学舎(土地借用代、浄化槽管理費、電気代)
雑費	15,000	8,000	7,000	振込手数料、椎茸発送費 他
<b>3 予備費</b>	<b>715,932</b>	<b>320,822</b>	<b>395,110</b>	
<b>当期支出合計</b>	<b>2,418,932</b>	<b>2,253,525</b>	<b>165,407</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>△554,932</b>	<b>△521,405</b>	<b>△33,527</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>		<b>0</b>		

※支出の部

5 ※会費 正会員：5,000円(ただし、特別会員は、1,000円。) 賛助会員：5,000円

特別会員とは、社会に出る前の大学生や専門学校生と同一世帯で2人め以降の正会員で、総会での議決権や理事への立候補など、通常の正会員と同じ権利を有します。



補足資料 役員名簿（敬称は略します）

役職	氏名	就任期間	報酬について
理事長	横山 謙一	平成21年4月1日～平成23年3月31日	報酬無
副理事長	田中 公宜		
	丸野 由美子		
理事	吉田 美和子		
	横山 純子		
	斉藤 恵理香		
監事	栃原 孝行		

補足資料 会員名簿（敬称は略します）

横山 純子	門川町	丸野 由美子	延岡市	鶴田 済和（賛助）	愛知県
横山 謙一（特別）	門川町	遠藤由美子（賛助）	門川町	ボーイスカウト延岡4団 団員賛助	延岡市
金子 睦子	大分県	柏田 倬身	日向市	藤川 勝（賛助）	延岡市
中山 誠一（賛助）	横浜市	吉田 美和子	宮崎市	太田 清海（賛助）	延岡市
山内 清和	都農町	松原 和範（賛助）	北九州市	太田 龍（賛助）	延岡市
濱田 秀生（賛助）	横浜市	栃原 孝行	延岡市	有イホコンピュータ(団体賛助)	宮崎市
横山 信時	宮崎市	大野 裕	日向市	牧野 国広（賛助）	門川町
田中 公宜	延岡市	井本 栄一（賛助）	東京都	酒井 傳	延岡市
峯 眞理子	延岡市	岩切 信子（賛助）	宮崎市	加藤 美穂	門川町
請関 哲美	門川町	斉藤 恵理香	都農町	染川 ひとみ	美郷町
金子 恭子	延岡市	猪須 寛司（賛助）	延岡市	蛸原 理貴	延岡市
南谷 裕子（賛助）	日向市	満留 紀子	西都市	兒玉 善平	日向市
猪崎 悦子	宮崎市	津野 桂子（賛助）	門川町	岩切 英子	延岡市
請関久美子（特別）	門川町	日高 睦雄（賛助）	門川町		

補足資料 機具台帳（平成22年3月31日現在）

機具・道具・備品	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等	
機具	エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,695	1	32,695	2005/06/18	日本財団
	エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,440	1	32,440	2005/11/15	赤い羽根
	刈払機	マキタ MEM262	34,944	1	34,944	2005/06/09	日本財団
	刈払機	マキタ MEM262L	35,404	1	35,404	2005/06/09	日本財団
	椎茸用ドリル	マキタ D2011	6,060	1	6,060	2005/02/10	
	椎茸用ドリル	マキタ D2011	14,200	2	28,400	2005/11/15	赤い羽根
	椎茸用ドリル	マキタ D2011	15,000	1	15,000	2006/02/23	赤い羽根
	発電機	新ダイワ G2400-B	60,409	1	60,409	2005/07/25	赤い羽根
	インパクトと本体のみ	マキタ TP130D×2	83,953	1	83,953	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
	刈払機	マキタ MEM264W	31,800	1	31,800	2007/09/16	まちづくりボランティア支援
	エンジン・チェーンソー	新ダイワ E1039S-400	70,000	1	70,000	2007/10/10	H19年度森林づくり活動
	スライド丸ノコ	マキタ LS0611	63,000	1	63,000	2008/07/25	ふるさと愛の基金
	ラミネータ	日本 GBC GLM210	10,950	1	10,950	2008/07/25	ふるさと愛の基金
	刈払機	マキタ MEM264L	31,800	1	31,800	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
	エンジン・チェーンソー	スチール MS-200	68,600	1	68,600	2009/07/30	H21年度森林づくり活動
	テーブルソー	E-Vale ETS-10KN	17,500	1	17,500	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
	グラインダー	日立	7,777	1	7,777	2009/10/03	H21年度まちづくりボランティア支援
A3ラミネーター	オム電気 LAM-902N	5,477	1	5,477	2009/10/29	H21年度森林づくり活動	

636,209

補足資料 道具台帳 (平成22年3月31日現在)

機具・道具・備品	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等	
道具	枝打ち梯子	ヒカ SWE302 (3m)	17,745	1	17,745	2005/06/29	日本財団
	造林鎌 (100センチ)		4,800	3	14,400	2005/06/18	日本財団
	造林鎌 (70センチ)		2,900	4	11,600	2005/06/18	日本財団
	中厚鎌 (195)		1,253	1	1,253	2005/06/18	日本財団
	中厚鎌 (165)		1,449	2	2,898	2005/06/18	日本財団
	腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2005/06/18	日本財団
	腰鉈 (5寸)		4,106	1	4,106	2005/06/18	日本財団
	鋸		2,762	2	5,524	2005/06/18	日本財団
	畑鍬		3,413	1	3,413	2005/06/18	日本財団
	十字鍬		3,990	1	3,990	2005/06/18	日本財団
	高枝はさみ		6,500	1	6,500	2005/06/18	日本財団
	剪定はさみ		2,580	1	2,580	2005/06/18	日本財団
	刈込はさみ		2,142	1	2,142	2005/06/18	日本財団
	手鍬		924	3	2,772	2006/03/19	
	ハンマー大		3,020	1	3,020	2006/01/21	
	ハンマー		924	1	924	2005/12/07	
	竹挽き鋸		2,079	2	4,158	2006/07/22	ホランティア基金
	折込鋸		1,029	3	3,087	2006/07/22	ホランティア基金
	高枝はさみ		1,956	3	5,868	2006/11/28	ホランティア基金
	剪定はさみ		387	10	3,870	2006/11/28	ホランティア基金
	造林鎌 (70センチ)		2,982	13	38,766	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	鉈 (35号)		3,759	1	3,759	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	鉈 (40号)		3,822	1	3,822	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	鋸		2,762	2	5,524	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	十字鍬		3,812	4	15,248	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	スコップ		1,554	2	3,108	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
	鉈 (30号)		3,665	2	7,330	2006/12/24	H18年度森林づくり活動
	熊手		2,037	3	6,111	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
	スコップ		1,750	2	3,500	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
	スモールログミル	クランパーク製ソミル G777	23,760	1	23,760	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
	チェーンソーブレイク		7,900	1	7,900	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
	バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/03/29	H19年度森林づくり活動
	バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/12/14	H20年度森林づくり活動
	片手ケヤカ		1,418	4	5,672	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	2丁差鉈 (7寸)・鋸		11,477	4	45,908	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	片手鎌	185mm	1,344	4	5,376	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	竹割鉈	180mm	3,032	4	12,128	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	竹挽鋸	TB-27	2,293	2	4,586	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	竹割器	大8割	5,229	1	5,229	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	充電式チェーン砥器		10,000	1	10,000	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	バール	150cm	3,980	1	3,980	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
	竹割器	大6割	5,480	1	5,480	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	中3割	2,180	1	2,180	2009/10/05	H21年度森林づくり活動	
竹割器	小3割	1,750	1	1,750	2009/10/05	H21年度森林づくり活動	
竹割器	大4割	4,480	2	8,960	2009/11/11	H21年度森林づくり活動	
溝カンナ		2,475	1	2,475	2010/11/21	H21年度セブンスールプラン	
穴掘り器		3,980	1	3,980	2010/03/31		

350,092

補足資料 備品台帳（平成21年3月31日現在）

機具・道具・備品	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等	
備品	ヘルメット	五心産業 GS-33	1,605	10	16,050	2005/05/31	日本財団
	電工ドラム	畑屋製作所 E-30C	4,723	1	4,723	2005/07/25	赤い羽根
	刈払作業用すねあて		1,980	2	3,960	2005/06/09	
	防じんメガネ	トヨセフイヤー No1400	1,974	3	5,922	2005/06/09	
	飯盒		997	8	7,976	2006/07/22	ボランティア基金
	ターフテント		9,978	1	9,978	2006/07/23	ボランティア基金
	ターフテント		6,990	1	6,990	2006/08/02	ボランティア基金
	トイレ用テント		4,179	1	4,179	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
	カタログスタンド	(チラシ広報用)	1,090	1	1,090	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
	砥石と砥石台		2,054	1	2,054	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
	クーラーボックス		3,477	1	3,477	2007/07/26	H19年度森林づくり活動
	飯盒		997	2	1,994	2007/07/26	労金 NPO 助成
	道具倉庫		9,750	1	9,750	2007/08/12	H19年度森林づくり活動
	脚絆		1,012	20	20,240	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
	虫除けカバー		700	20	14,000	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
	携帯砥石		900	10	9,000	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
	充電器セット	充電池4本含	3,978	1	3,978	2007/08/18	H19年度森林づくり活動
	フェンダーアタッチメント用レール	手作りのため材料費	3,392	1	3,392	2007/09/02	H19年度森林づくり活動
	焼印電気こて	(子どもの森)	8,080	1	8,080	2007/11/05	労金 NPO 助成
	双眼鏡	ニコン	6,500	1	6,500	2007/12/05	労金 NPO 助成
	双眼鏡	ハンディ M10×21	3,150	14	44,100	2007/12/13	労金 NPO 助成
	一輪車		5,880	1	5,880	2008/01/27	H19年度森林づくり活動
	防じんメガネ	トヨセフイヤー No1400	1,974	5	9,870	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
	セーフティヘルメット		3,438	12	41,256	2008/09/09	H20年度森林づくり活動
	本ボックス		2,500	10	25,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
	座椅子		3,800	10	38,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
	水タンク	100L	10,868	1	10,868	2008/10/25	H20年度連合愛のキャンパ
	防水補助コード		1,480	1	1,480	2008/10/31	H20年度連合愛のキャンパ
	ストーブ	トヨミツ	16,640	1	16,640	2009/02/09	H20年度県 NPO 協働事業
	ヘルメット		2,350	15	35,250	2009/02/18	H20年度県 NPO 協働事業
	箱メガネ			3		寄贈	H21年度黄色いレシート
	箱メガネ		1,890	2	3,780	2009/07/10	H21年度セブンスイブン
	箱メガネ		1,700	4	6,800	2009/07/18	H21年度セブンスイブン
	飼育ケース		149	12	1,788	2009/07/25	H21年度セブンスイブン
	子供用ライフジャケット		2,153	12	25,830	2009/08/31	H21年度黄色いレシート
	デプス調整器		3,410	1	3,410	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
	ホース	30m	4,977	1	4,977	2009/10/12	H21年度まちづくりボランティア支援
	巻尺	10m	280	10	2,800	2009/11/13	H21年度まちづくりボランティア支援
	タンジエントハイトゲージ		3,476	10	34,755	2009/11/16	H21年度森林づくり活動
	消火器		3,980	1	3,980	2009/12/16	H21年度連合愛のキャンパ
	ヘルメット		2,400	10	24,000	2009/12/17	H21年度県 NPO 協働事業
	羽釜、鍋、釜蓋		21,160	1	21,160	2009/12/23	H21年度セブンスイブン
メガホン	壁掛け器具付き	12,500	1	12,500	2010/01/04	H21年度県 NPO 協働事業	
温度計	非接触型	10,290	1	10,290	2010/01/06	H21年度連合愛のキャンパ	
薪ストーブ・煙突	設置一式	131,215	1	131,215	2010/02/03	H21年度連合愛のキャンパ	

658,962



事務局：宮崎県東臼杵郡門川町城ヶ丘 2-2  
TEL/FAX 0982-95-7800  
<http://www.kodomonori.info>  
[office09@kodomonori.info](mailto:office09@kodomonori.info)